

授業科目

公衆衛生看護活動演習I

担当教員名 宇田 優子、和田 直子、小山 歌子、杉本 洋、稲垣 千文	対象学年	2	対象学科	看護
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	○	○	◎

授業の概要

本演習は、公衆衛生看護を行う上での基本となる地域を捉えるための技法を学ぶ。そのために、地域を捉えるための理論的枠組み等の学習と、地域を捉えるために必要な情報の収集、分析及び健康課題解決に向けた活動計画立案等の学習を、講義形式と演習形式を交えて行う。

授業の目的

公衆衛生看護を展開する上で必要な技術である、地域看護診断技術を習得する。

学習目標

1. 地域特性を把握し、健康課題を抽出することの意義を説明できる
2. 地域の健康課題を把握し活動計画を立案するための理論モデルを説明できる
3. 地域特性や健康課題を把握するためのデータを入手できる
4. 既存資料から得られた母子・成人・高齢者の健康に関する情報を分析しアセスメントできる
5. 特定健康診査を住民に説明できる
6. 地域看護活動計画の立案方法を説明できる
7. 新潟市北区南浜地域・島見町の歴史的背景を述べることができる

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1・2	1. 地域看護活動における地域アセスメントの意義と活用できる理論 2. 地域特性を把握するための情報（産業、交通、教育等）、地区踏査・地図の利用 3. 新潟市北区島見町の歴史	講義・演習	宇田 優子、和田 直子 他
3・4	地域の健康課題を把握するための指標 人口・年齢・世帯・死亡他	講義・演習	宇田 優子、和田 直子 他
5・6・7	地域の健康課題を把握・分析する（1）母子保健活動 三歳児健康診査を学ぶ 母子保健分野のアセスメント（三歳児健診）	講義・演習	宇田 優子、和田 直子 他
8・9・10	地域の健康課題を把握・分析する（2）成人保健活動 特定健康診査を学ぶ 成人保健分野のアセスメント（特定健診）	講義・演習	宇田 優子、和田 直子 他
11・12・13	地域の健康課題を把握・分析する（3）高齢者保健活動 介護予防、面接による聞き取り方 地域活動計画の立案	講義・演習	宇田 優子、和田 直子 他
14・15	発表・討議 全体まとめ		

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	公衆衛生看護学	津村智恵子、上野昌江	中央法規			1年次に購入済
	公衆衛生看護学 jp	荒賀直子、後閑容子	インターメディカル			1年次に購入済
	国民衛生の動向		厚生労働統計協会	2016年		1年次に購入したものを使用する
参考書	地域看護アセスメントガイド	佐伯和子編著	医歯薬出版株式会社	2007年	2,592円	

その他の資料						
--------	--	--	--	--	--	--

評価方法

提出物 60%程度
テスト 40%程度

履修上の留意点

- ・パソコンを使用して、情報収集とワークシート作成を行うので、パソコン・LANケーブルを毎回持参すること
- ・提出物は期限を守り、丁寧に読みやすい字で作成すること
- ・公衆衛生看護学実習IIで活用する基本情報となる。積極的な態度で演習に臨むことを期待する

オフィスアワー・連絡先

水曜日 12:00時から13:00 k 505研究室
yuko-uda@nuhw.ac.jp